

平成 27 年度 奥飛騨 砂防・土木技術者研修会の開催案内

公益社団法人 砂防学会 事業部会

近年、河川や砂防に関する技術的課題に対して従来よりも、さらに質の高い対策が要求されるようになってきたと感じられます。たとえば、流砂系総合的土砂管理の必要性が提言されて以来、河床変動計算だけでは解決できない生態系の問題も含んだ質の高い土砂管理に向けた解析が必要になってきています。また、流砂系という言葉が日常的に使われるようになり、それにつれて山地流域の土砂生産や土砂流出現象の解明とその予測の重要性が改めて認識され、土砂生産や土砂流出に関するより詳細な情報が必要になってきています。そこで、砂防学会では、特定非営利活動法人山の自然文化研究センターと共催で、質の高い解析につながるような現地研修会を企画しました。

研修会では、将来の砂防・土木技術者の有望な人材である学生の皆さんに対して、現役の土木・砂防技術者の皆さんから実際の業務内容について、やりがいや困難な点なども交えて伝えていただく場を設けるなど、技術者・研究者・学生の顔と顔を合わせた交流の場を提供する事も目的としています。

記

奥飛騨砂防・土木技術者研修会

主催：NPO 法人 山の自然文化研究センター

共催：(社)砂防学会

協力：京都大学防災研究所 附属流域災害研究センター 穂高砂防観測所

1. 対象：砂防・土木技術者および学生（若手技術者、学生の皆様の参加を歓迎します）
2. 定員：100 名（先着順）
3. プログラム（案）：
 - ① 4 日：開会、講演会
15：00-15：10 開会、研修会の内容説明、
15:10-18:00：講演会（中尾公民館）「UAV（ドローン）を活用した砂防関連情報の取得技術」
15:10-15:50
「土砂災害と砂防」南哲行（北海道大学 教授）
15:50-16:30
「無人ヘリコプター搭載型レーザー計測による地表変動の把握」笠井美青（北海道大学 准教授）
16:30-17:10
「UAV による地形解析手法の説明」富井 隆春（株式会社アミューズワンセルフ）
17:10-17:50
「UAV 搭載型レーザスキャナの現状と活用」岡野和行（アジア航測株式会社）
17:50-18:00 総合討論
 - ② 5 日午前：UAV 実機を用いた砂防関連データ取得研修（全員）

9:30-10：30 UAV 実機によるデモ飛行、地形データ取得

10:30-12：00 地形データ解析デモ土砂生産場等の現地見学会

- ③ 5 日午前：砂防・土木技術者と学生の意見交換会
- ④ 5 日午後：土砂生産・流出および溪流環境に関する現地研修（4 班に分かれて）
 - 1) 土砂生産域巡検，13：00-16：00（ヒル谷）（移動時間なし）
 - 2) 足洗谷砂防・観測施設見学，13：00-16：00（足洗谷）（移動時間なし）
 - 3) 砂防施設見学，13：00-13：30（移動），13：30-16：30（左俣谷）
 - 4) 土石流観測現場見学，13：00-13：40（移動）13：40-16：40（上高地）
- ⑤ 6 日午前：砂防施設見学（全員）
 - 9：00-9：30 中尾砂防塾見学
 - 9：30-9：35 移動
 - 9：35-10：00 地獄平堰堤
 - 10：00-10：05 移動
 - 10：05-10：30 道観松堰堤
 - 10：30-10：45 移動
 - 10：45-11：30 尻高谷堰堤
 - 11：30-11：45 移動
 - 11：45-12：15 しのぶ砂防堰堤
 - 12：15 解散

4. 実施場所：京都大学防災研究所 附属流域災害研究センター 穂高砂防観測所（高山市奥飛騨温泉郷中尾）

アクセス：

最寄バス停は中尾湯元（もしくは高原口）

- ・ JR 高山駅から路線バスで約 1.5 時間
- ・ 新宿から高速バス→平湯温泉で乗り換え→路線バス
- ・ JR 富山駅からレンタカーで約 2 時間
- ・ 富山空港からレンタカーで約 1.5 時間

5. 開催日時：
平成 27 年 7 月 4 日(土) 15：00
～6 日(月) 12：00

6. 費用：
 - ① 参加費 無料
 - ② テキスト代 1,000 円
 - ③ 保険料 実費
 - ④ 宿泊費 実費
(社会人：12,000 円/泊程度、
学生：7,000 円/泊程度)
 - ⑤ その他（昼食代等）実費

7. 申込み方法：
氏名、所属、宿泊希望日を、下記メールアドレスにお送りください（基本的に主催者で宿の手配を行

いますが、希望がありましたら申し込み時にご連絡
ください)。

8. 申込み期限：

6月22日(月)

9. 申し込み・問い合わせ先（事業部会担当）：

京都大学防砂研究所 穂高砂防観測所
堤 大三

E-mail: tsutsumi.daizo.8m@kyoto-u.ac.jp

TEL: 0578-89-2154

※ この研修会は技術士 CPD の対象になります。

以上